



2022-2023 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：元木 誠二 ● 副会長：村田 均、高木 壽一 ● 幹事：森田 拓巳
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町 16-10
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotary@peach.plala.or.jp

第 2890 回例会 2023 年 1 月 18 日(水)

発行:会報・広報・雑誌委員会

点鐘：野尻 勝規 直前会長

司会：遠藤 雄大 副 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～遠藤 雄大 副 SAA

・国際ロータリー 第 2500 地区 第 5 分区

次年度ガバナー補佐 清里 RC 河口 高氏

皆さん、こんにちは

今回、次年度のガバナー補佐として清里 RC から推薦を受けましたので、次年度ガバナー補佐を担当させていただきます。

ロータリー歴は 26 年になりますが、改めて勉強させていただきますながら務めて行こうと思っております。

ガバナー補佐という職は非常に重い役目だと思います。

私には、ほど遠いとは思いますがロータリアンの皆さまのご支援をいただきながら務めて参りますのでよろしくお願いいたします。



2. ローターソング ～四つのテスト

3. 会長の時間 ～野尻 直前会長

皆さん、こんにちは

先週の「新年交礼会」には楽しいひと時を設けてくれた会長、幹事には感謝申し上げます。

ただ、残念だったのは三浦会員と松本会員が怪我で入院されておりまして、一緒に新しい年を迎えることが出来ませんでした。会員の皆さんにとって 2023 年は怪我のない一年になることを願っております。

久しぶりの「会長の時間」ということで、何を話ししようかと考えましたが、昨年斜里町も「鮭日本一」に返り咲いたということで、私の本業であります水産加工の現状についてお話しさせていただきます。

昨年度の秋鮭の沿岸での漁獲数と河川での漁獲数を合わせた実績ですが、前年と比較すると 8 割増ということです。尾数で言うと 3,347 万匹だそうで、3 千万匹を超えるのは 2015 年以來 7 年ぶりだそうです。

尾数で言われてもなかなか分かりづらいと思いますが、10 年前までは 10 万トンが全道で獲れていました。それが海水温の上昇など環境の変化で 5 万トンを割り、ここ数年は 4 万トン代で推移しておりまして、これだけ秋鮭が減少しますと、漁師さんも大変ですけど、私たち水産加工業も大変な時代が続いておりまして、その間に多くの同業他社がやめてしまいました。

秋鮭の減少と共に、受け入れる加工屋さんも少なくなってきていますし、水産加工場の人手不足が深刻な中、昨年のように 1 日に 400t も 500t も鮭が獲れても受け入れる我々加工業者がパンクして受け入れられないという状況に昨年は襲われました。



私の加工場でも昔は 20~30 人位いたパートの従業員も年々高齢化で減り、日本人でパート募集をかけても働き手がいないので、仕方なく中国からの技能実習生を受け入れることにしたのが約 10 年前です。

技能実習生というのは、ご存知の通り「日本に技術を学びに来る」ということが前提ですので、3 年間日本で技能を学んだら母国に帰国しなければならないという現実があります。

私の加工場でも中国人の受け入れから始まって、現在はベトナム人を受け入れております。一時は 15 人のベトナム技能実習生がおりまして、当社としては労働力として非常に助かっておりましたが、ここ数年のコロナ禍で新たな実習生の入国がままならなくなり、その間でも 3 年を経過した実習生は帰国してしまう、ということで現在当社加工場には 7 名のベトナム実習生しかおりません。

そんな人員体制では、昨年並みに漁師さんが網をおこしてきても、とても自社では処理できない、他社の加工場に転売したくても受け入れ先が無い、という状況が昨年は何度かあり、恥ずかしい話ですが捨ててもいいような値段で買って、筋子だけ出して鮭のがらを捨てる、なんて日も何度かありました。

漁師さんが獲ってきた魚を捨てることほど心苦しいことはありませんでしたが、そうしなければ加工場で働く従業員も深夜遅くまで残業続きで身体がもちませんので、致し方ないという状況でした。

秋鮭が獲れて斜里町も「鮭の水揚げ日本一」に返り咲いたと喜んではおりますが、量が一杯獲れてもそれを受け入れる側の加工業者が深刻な人手不足である事実はあまり知られていないと思います。

この人手不足の問題は、ものづくりの現場では深刻な問題です。折角漁師さんが獲ってきた新鮮な魚を、我々加工する側が無駄にしてしまつては、「鮭日本一のまち」と誇れることではありません。この問題は地域全体で考えていかなければならない問題だと昨年は改めて痛感いたしました。

今、政府は「賃上げ」を全国的に呼びかけています。

我々中小企業も「賃上げ」に努力しています。

しかし、賃金を上げてでも地方では働き手がいらないという現実を国や道がどういった政策で解決していくのか、真剣に考えていただきたいと思っております。

道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場によれば、今年回帰する 4 年前に放流された稚魚が海に出た 2019 年の海水温が稚魚の成長にとって適温であったことを理由として、2023 年度の来遊も昨年並みではないかとの予測を立てております。

私の会社でも労働力を補うため、今年はインドネシアから 5 名ほど技能実習とは違う枠で労働者として受け入れする予定です。

斜里町もだんだん多国籍になってきます。

斜里 RC では以前に外国人実習生に向けた「交通安全教室」などを行いました。町内でも様々な企業で外国人を受け入れるようになった昨今、どういった外国人と地域をつなぐ事業も今後斜里 RC として取り組んでいただければと思っています。

4. 幹事報告 ~森田幹事

- ・三浦会員、松本会員が 1 か月程度の長期入院のため、1/13 に入院お見舞金を会長、幹事で届けてきました。
- ・ロータリー用品のカタログが届いておりますので回覧します。

5. 委員会、その他の報告 ~なし

6. 本日のプログラム ~遠藤副 SAA

◆会員卓話

◆樽見会員~皆さん、こんにちは

今日は、「高校生のための金融リテラシー講座」というのを題材にして皆さんにご紹介したいと思います。

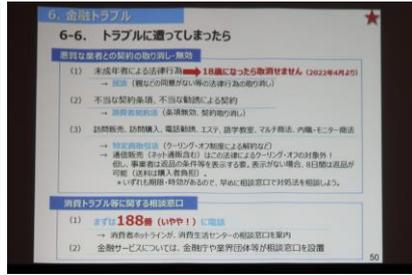
これは、金融庁から高校生向けに出されたものです。

まずは、「リテラシー」とは何かというと、辞書を引くと「適切に理解して、その分野の知識や能力を活用する力をつける事」となっておりますので、その金融版ということになります。

なぜ、これをやるのかというと、まず「成人年齢の引き下げ」があります。

成人年齢が 20 歳から 18 歳に引き下げられたことにより、金融トラブルに遭わないように指導しましょう、ということが背景にあります。





《 まとめ 》

- ニーズとヴォンツに分けてお金を賢く使いましょう。
- 家計管理をしっかりと行い、貯蓄できる仕組みを作りましょう。
自分が人生でやりたいことを考え、ライフプランを立てましょう。
- また、「教育」「住宅」「老後」という人生の3大費用を計画的に準備しましょう。
ライフプランに合わせて、社会保険、資産形成、民間保険の利用を組み合わせましょう。
- 金融商品の特徴を理解し、目的別に金融商品を活用し、将来に向けて準備をしましょう。
- 投資とは自分の資金を経済活動に提供することで、利益の一部を受け取ることで。
経済活動により、私たちの生活がより豊かで便利になります。
- お金を借りる際には、事前に返済のイメージを持ちましょう。
金利や借り過ぎには注意が必要です。
- 金融トラブルの手口を知り、トラブルを避けましょう。
トラブルに遭ってしまったら、188番に電話して相談しましょう。
- キャッシュレスの活用が進んでいるように、これからも新しい金融商品・サービスが出てきます。
今後も必要な知識を身につけ、うまく活用しましょう。
- この講座をきっかけとして、みなさんが少しでも「金融」に興味を持ってくれたら幸いです。

7. ニコニコ B O X ～中田 親睦活動委員長

- ・本人誕生祝～豊島会員
- ・奥様誕生祝～藤田（典）会員
- ・中島会員～競馬ゲームで勝って

8. 出席報告 ～樽見 出席・プログラム委員長

- 本日出席～33名中15名出席（出席率：45.4%）

☆ 幹事より次回例会の案内

- ・次回は1/25（水）第2891回例会 産業会館2F ゲスト卓話



2022-2023 国際ロータリーのテーマ

イマジンロータリー

斜里 RC 会長のテーマ

自分にとってのロータリーの
魅力を発見しよう